

新年のご挨拶

直前理事長

渡辺 明

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は(社)いわふね青年会議所の活動に対しまして多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。昨年は「誇りあるまちづくり、情熱あるひとづくり、切り拓こう明るい未来へ!」のスローガンのもと事業を展開し邁進することができましたことは、偏に地域の皆様、各関係諸団体の皆様、青年会議所OBの皆様、そして青年会議所にメンバーを輩出いただいている各企業の皆様のおかげであります。この場をおかりしまして心より御礼申し上げます。

さて、昨年は「郷土を愛するところを育もう」という考えのもと8月5日に「新事実発見!歴史あるある探検隊」と称し朝日村の猿沢にある本庄氏の居城「猿沢城跡」を地元の小学生と共に探索するという事業を開催させていただきました。この地域にはすばらしいものがたくさんあるんだという思いで開催したのですが、こんなに城郭の広いお城が猿沢に存在していたのかとただただ驚愕するばかりでした。この事業の開催にあたっては、羽越河川国道事務所様のご協力をいただきながら城内を整備し、その他のぼりやお城を説明するためのDVDを作成させていただき、当日は郷土史家の田中慎吾先生より詳しく説明をいただき、より良い形で事業を進行することができました。この事業によって私たちはじめ地元の子もたちがこの地域のすばらしさをひとつ実感することが出来たと確信しております。このことをきっかけに美しい村上岩船地域を愛する気運が高まれば幸いです。

他の事業としまして、広域事務組合と7市町村の若手行政マンとの懇談会、羽越河川国道事務所との懇談会、代議士の稲葉先生との座談会、青年会議所の先輩方をお招きしての講演会を開催し、これからのまちづくりについていろいろとご指導をいただきました。昨年度学んだことを参考にさせていただきながら(社)いわふね青年会議所は、より活発なまちづくり活動に全力を注いで参りますので今後ともご指導を宜しくお願い致します。

最後になりますが、私のような若輩者が理事長をさせていただき、いままでにはない貴重な体験をさせていただきました。2006年度(社)いわふね青年会議所を支えていただいたことに心より感謝申し上げます。

本年度は村上青年会議所として創立以来40周年という節目を迎えます。高橋透理事長をはじめとする2007年度(社)いわふね青年会議所に更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

2007年度第40代理事長

高橋 透

新年あけましておめでとうございます。

2007年度、創立40周年の節目の年に理事長を拝命いたしました高橋透でございます。微力ではありますが1年間地域のために活動をしてまいります。

若い世代のリーダーたる(社)いわふね青年会議所が、このいわふね地域に誕生して40年。諸先輩方は我々が生まれる前から、いわふね地域に住むすべての人が誇りを持てる地域を創造し、自分達の思いを信じ、熱い精神と誇りを持ち続けてきました。「明るい豊かな社会」の創造に向け、諸先輩方の精神と魂(こころ)は確実に我々に受け継がれております。

しかし、時代は「JC」しかない時代から「JC」もある時代へと移行してきております。市民と行政の中間にあるJC。この意識をメンバー一人ひとりが再認識、「まちづくり」と「ひとづくり」の相乗効果によって高い目的へと邁進する運動を展開し、社会を開発するさまざまな事業の実践課程を通して「自己を修練」して行きます。そして本年度は、節目ある40周年を機に「この事業は地域社会にとって役に立つのか、地域社会が求めている事なのか、それはJCらしい事業なのか、JCの原点である奉仕、修練、友情の三信条を満たしているのか」を真剣に考え、40周年記念事業や各種事業を実行します。

青年会議所活動を推進していく上での第一の基盤はメンバーである「人」です。その一人ひとりが、多様性を認め合い個々の能力を結集し組織力とするJCの力は、責任感と信じる魂(こころ)をもってこそ光り輝くのです。まず我々(社)いわふね青年会議所が旗頭となって行動をしていくことが、この地域を自発的に創造できる市民づくりへの第一歩だと考えます。市民意識が変われば、地域は確実に変わります。それが出来るのは「ひとづくり」団体である青年会議所だと確信します。メンバーと共に、何事にも前向きに「やるなら今しかネエ!」の気持ちで、臆する事無く勇気と信念と情熱を持ち、夢と理想を追い続け率先して行動し、まちづくり、ひとづくり、みらいづくりに邁進します。

終わりに、「JC」にはさまざまな出会いがあり、魂(こころ)通わせお互いが助け合えるような信頼の絆があります。このすばらしい絆を一人でも多くの人に伝えたい。そんな思いで、(社)いわふね青年会議所全メンバーで会員拡大に励みたいと思います。40歳までという限られた時間の中で多くの人の和の中で魂(こころ)豊かに輝くために。

ありがとう!いわふねJC創立40周年

1967年 村上市・岩船郡の熱き思いを持った青年が集い『社団法人村上青年会議所』が誕生しました。そして、更なる飛躍を目指し『社団法人いわふね青年会議所』と成長を遂げ、今年度40周年を迎えることが出来ました。この年を迎えられるのは、ひとえにJC理念のもと、志をもって活躍いただきました先輩方や、地域の方々、また、関係各位のご指導ご鞭撻のお陰と感謝致します。これまで、我々青年会議所メンバーは、地域づくり、まちづくりを中心に活動を行ってまいりました。2007年度は青少年育成の一環として、「いわふね地域少年サッカーJC杯」の開催や「地域医療問題」を取り上げた事業を計画し、まちづくり事業を行ってまいります。

40周年ロゴマークの説明

当地域のシンボル「日本海に浮かぶ夕陽」から、明日へ向かって輝かしい光を放つJCでありたい。日本海の手前に広大で自然豊かな緑の大地が広がるいわふね地域をイメージしました。



主な事業

- 創立40周年記念式典/平成19年5月19日(土) 村上市民ふれあいセンター他(予定)
- 若手起業家育成講座/地元で活躍する起業家による講座の開催
- 青少年育成事業/いわふね地域スポ少サッカーJC杯の開催
- AED講習会/地域を守るためのメンバー講習会の実施
- 医療問題事業/当地域の深刻な医療問題に一石を投じます

メンバー紹介



理事長
高橋 透
(株)ハイブリッジ



副理事長
貝沼 栄司
貝沼総合保険



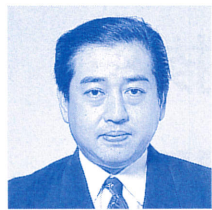
副理事長
横井 賢
(株)新和開発



監事
齋藤 直久
村上信用金庫



監事
大瀧 哲也
大瀧自動車工業(株)



直前理事長
渡辺 明
(株)わらわら

今年度(社)いわふね青年会議所は、40周年を迎える節目の年に活動します。諸先輩方が築き上げた、これまで活動してきた事によって地域住民に理解していただき、これまでの年を刻む事が出来たものと思います。今年度は、40周年企画室とNEXT10開発委員会を担当させていただきます。40周年企画室では、40周年記念式典が円滑に遂行できるように努め、更なる年を刻んでいきたいと思ひます。また、NEXT10開発委員会では、会員数の減少を解決すべき問題と捉え会員拡大に努め、メンバーの知識の向上を目的とし、研修会や勉強会を行い、(社)いわふね青年会議所が大きく飛躍できるよう活動していきたくと思ひます。一年間、よろしくお願ひいたします。

諸先輩方がこれまで培ってきた(社)いわふね青年会議所も今年度40周年を迎えます。この大きな節目を迎えた今、JCの存在意義、JCメンバーとしてのあり方を考える時だと思ひます。我々は、何をしたいのか、どうなりたいのか?今年度、メンバー一人ひとりが自分に問いかけることが必要ではないでしょうか。本年度、副理事長を拝命し、ふれあい委員会を担当させて頂くことになりました。委員長とともにJC三信条「修練」「奉仕」「友情」を基にメンバー相互の本質を認め、高めあい、理事長のもと、JCが地域になくなくてはならない存在になるよう活動してまいります。一年間、よろしくお願ひいたします。

本年、社団法人いわふね青年会議所は創立40周年を迎えます。私たちが取り巻く環境は変革、改革の波が押し寄せ、またそれぞれの価値観も多様化しています。ともすると利己的になりがちなこの時代にこそ、諸先輩方の足跡、情熱を再認識することで、次の時代を想うことが大事であると考えます。「古きを温ねて新しきを知らば、もって師と為るべし。」今年一年、40周年という節目を通してより良い未来へ向かうべく、監事の職務を全うしながらメンバーとともに今を輝かしたいと思います。

40年前、私たちの先輩方は「未来の活力ある地域を創るは我々青年の仕事である」という熱い思いで青年会議所運動を始められ、本会の目的である「明るい豊かな社会の実現」のため、地域の方々と共に数々の事業を行ってまいりました。その経過の中では、目的を達成するために、熱い議論を行い、時には涙し、また時には事業の成功を喜び合いながら様々なストーリー(物語)を創り上げてきました。2007年、社団法人いわふね青年会議所は創立40周年を迎えます。この大切な、また非常に大きな節目の年に、メンバーが今まで先輩諸氏が築き上げてきたJCスピリッツを失うことなく、自らが意志を持ち、能動的に行動していきよう、自らも行動していきます。監事として時には苦言を呈することもありますが、言動と行動が伴うよう行動し、皆さんのご協力を得ながら任務を果たしたいと思ひます。一年間、よろしくお願ひいたします。



専務理事
平間 保智
(株)扇屋旅館

事務局



事務局長 佐藤 学
(株)フォト・スタンプ新潟



次長 斉藤 彰
(株)ホテル汐美荘



次長 高橋 正樹
(株)メディア

「明るい豊かな社会の実現」を理想とする、地域に根ざした青年の団体である(社)いわふね青年会議所は、2007年度創立40周年を迎えます。この40年間多くの先輩方が、その理想の実現のために努力を重ねたことに敬意の心を忘れず1年間活動してまいります。また、記念すべき周年年度の事務局を預かることに感謝し、例年にも増して煩雑であろう事務局業務に対しメンバーの協力を得ながら精一杯取り組んでまいります。

本年度事務局では、各種事業及び諸会議の一つ一つが有意義に開催され、地域におけるJCの存在意義が再認識できる一年になるようにサポートしてまいります。また、それぞれのメンバーが個性を活かし、JC活動に積極的に取り組めるように、分かりやすい会議、案内、諸連絡に心がけてまいります。

2007年度がこれまで40年間の地域におけるJC運動の節目となり、これからも地域にとってかけがえない団体になるために、メンバー相互の連携を図ることを委員会理念とし業務に取り組んでまいります。

40周年企画室



室長 高橋 聡
北越運送(株)



次長 竹内 歩
(株)千渡里



次長 加藤 善典
(株)加藤組

1967年、この地域に『村上青年会議所』という種が植えられました。そして、更なる成長を志し「いわふね青年会議所」と幹(改名)を太くし、この地にしっかり根を張り、多くの方々のご協力によって大きく育てて頂き、毎年力強く年輪を刻むことができました。そして今年度、私たちは40回目の年輪を刻みます。今年度40周年企画室では、実行委員会を設立し、40回目の誕生の日を迎えられることを共に祝いたいと思ひます。そして、これまで刻んできた先輩方の活動を再確認し、多くの方々の協力という礎の上に、今我々があるということを改めて考え、感謝の意を表したいと思ひます。私たちは、記念すべき40周年の時に、現役会員として所属していることへの価値観をしっかりと認識しなければなりません。この節目の年を経験できることを誇りに思い、胸を張って、40周年の事業を遂行して行きます。私たちはこれからも、先輩方から受け継いできたこの「いわふね青年会議所」という木を枯らすことなく、更に高く、大きく、そしてこの地域にとって必要とされるものに育てて行かなくてはなりません。来年以降も緑の葉が生い茂り、花を咲かせ、実をもちますよう、これからも一輪一輪、確実に年輪を刻んでいきましよう。

ふれあい委員会



委員長 時田 康弘
時田陶器(株)



副委員長 太田 勝行
太田製材所



副委員長 五十嵐 龍
(株)宮作

今年度「(社)いわふね青年会議所」は諸先輩方の熱い情熱と強い信念のもとに築かれ、創立40周年という大きな節目を迎えました。私達は、これからの時代に求められる、あるべきまの姿を想像し、J a y c e e として、市民として、そして企業人としてまちづくりに参画し、地域の未来像を描き、その可能性を現実にする事に邁進するのはまさに今だと確信します。

今年度は、会員同士はもちろん、他LOMとの交流(ふれあい)を大切に、こうしたふれあう機会の中で新しい「(社)いわふね青年会議所」を見出し、積極的に行動し挑戦していく気持ちを常に持ち続ける姿勢こそが、自分自身を成長させると考えます。地域住民の先導者として、常に英知と勇気と情熱をもって、今年一年間、私達が住んでいるこの地域が、子供達の将来夢をもちえる地域になるよう活力と魅力に溢れた地域貢献を目指し活動してまいりますので、皆様のご協力を宜しくお願ひ致します。



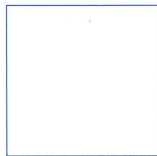
伊和 隆
(株)伊和工務店



今井 伸一
(株)大進建設



富樫 淳
富樫工務所



石原 剛
パリス電子(株)



委員長 鈴木 洋司
(株)鈴木建具製作所



副委員長 阿部 義秋
インテリアPREV



副委員長 佐藤 一治
フラワースタジオGIFT

2007年、(社)いわふね青年会議所は40周年の節目の年となります。私達、いわふねJCメンバーは、今まで諸先輩方が築き上げてきた青年会議所の、思想、行動を受け継ぎながらも、これからの時代に合った活動を模索し、進んで行かなくてはなりません。そこで当委員会は委員会名をこれから先10年の会員拡大と魅力あるJC活動の開発という意味をこめて「NEXT10開発委員会」と名付けました。会員拡大につきましては、当LOMに限らず日本青年会議所全体のメンバー減少も歯止めが掛からない状態です。しかしそんな時代だからこそ青年会議所としての「心・技・体」を発揮し、会員拡大はもちろんの事、若狭地域での認知度向上に努力して行きたいと思ひます。研修活動につきましては、今、青年会議所は「何」をすべきか、「何」を学ぶべきか、という点を問題点に置き、研修会、勉強会を開催します。そして、そこから得た「何」かを、JCメンバー、地域住民の方々に発信していきたいと思ひます。私達の委員会は、これからのいわふね青年会議所活動の礎になる様邁進してまいります。



土谷 孔秀
静雲荘



小野 力
(株)村上塗装工業



佐々木 良雅
第一生命保険村上支店

JC会員募集中

あなたもJCに入会して一緒に楽しみましょう!!
人が最も影響を受けるのは、新しい人との出会いだと思います。青年会議所は、そのチャンスをたくさん与えてくれる場です。
●青年会議所とは?
青年会議所とはその名の通り、委員会など会議を行い、それぞれの事業を行っていきます。その中から、様々な人の意見や考え方に触れることができ、そういった人とのふ

れあいの中から、自己の成長につなげていける事のできる大変有意義な会です。また理事長以下、すべての役員の任期は1年です。組織の中で様々な役職を経験することにより、自己研鑽を積み、その結果が個々の活動や自分の仕事に戻った時に役に立ちます。
●事務局/村上商工会議所内事務局 岡田 TEL.0254-53-4257
●担当委員会/NEXT10開発委員会 鈴木 TEL.090-2228-8649